

会議録

会議の名称	令和5年度第2回枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会
開催日時	令和5年5月27日(土) 10時から11時10分まで
開催場所	禁野小学校図工室
出席者	(会長) 松本委員 (副会長) 森委員 (委員) 森田委員、位田委員、畑中委員、齋藤委員、芝委員 (事務局:新しい学校推進室) 西村課長、萩森課長代理、多田係長、廣瀬主任 (事務局:建築課) 津熊課長、中課長代理、澤田係長、前田係員 (前田組・浦辺設計共同企業体) (前田組) 尾崎設計部専任部長、山之内工事部長、 杉本工事部工事課長、馬場工事部所長 (浦辺設計) 西村代表取締役、近藤取締役執行役員、 前田一級建築士
欠席者	なし
案件名	1. 禁野小学校の新校舎整備について ・解体工事(旧高陵小学校)の工程について ・新校舎の設計について 2. その他
提出された資料等の名称	(資料1)旧高陵小学校解体工事5月・6月度月間工程表 (資料2)旧高陵小学校タイムカプセルについて
協議・決定・報告事項	1. 旧高陵小解体工事は5月31日で完了予定 2. 6月頃を目途に基本設計をまとめ、実施設計に取り組む 3. 旧高陵小タイムカプセルについて、周知した後に廃棄
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	公開
会議録等の公表、非公表の別及び非公表の理由	公表
傍聴者の数	0人
所管部署(事務局)	総合教育部 新しい学校推進室

協議内容

以下、(事)事務局(委)委員(前)前田組(浦)浦辺設計(会)協議会会長を示す。

案件1. 禁野小学校の新校舎整備について

<前田組の説明>

【解体工事の工程について(資料1、2の主な部分の説明)】

- ・外構関連工事(伐採・伐根・その他外構解体)は5月1日から19日まで行い、無事に終了した。
- ・整地・片付け・整備工事は5月22日から月末まで行う予定。
- ・保守工事(西・南法面除草工事)は5月22日から着手し、24日には完了した。
- ・搬出入車両について、外構関連解体工事中10t車1日最大15台と予定していたが、実際は4～5台だった。現在は4t車が1日3台程度で、大きな車はほぼ通っていない。場内に重機機械が残っており、5月31日に30t車で重機搬出を予定している。
- ・5月31日で旧高陵小の解体工事はすべて完了する予定。
- ・家屋調査は5月初旬に完了しており、事後調査のアンケートを6月1日に配布予定。6月2日から11日までアンケート回答期間とし、希望したお宅には5日から30日のどこかで事後調査を実施する。
- ・仮設事務所は6月6日、7日に撤去予定。併せて、4t車1日最大4台が搬出入車両として予定している。
- ・未来のまちづくりをテーマとした、禁野小児童が描いた絵を旧高陵小南側に掲示完了。自分の作品を見て喜んでいた児童の様子が窺えた。
- ・5月末で旧高陵小の解体工事は無事完了する予定です。ひとえに協議会委員や地域の方々のご協力があったのもので、あらためて感謝を申し上げたい。今後新校舎の整備工事を進めていくので、地域住民の方々に安心していただけるよう進めていきたいと考えるので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

<質疑・意見など>

- (委) 先日、高陵校区コミュニティ協議会会議の際、渚南町地区の副会長から「法面下の住宅に住んでいる方から、工事の時に音や振動がすると聞いている」旨の話があった。
- 事前家屋調査を行った範囲の中に、法面下の住宅は含まれていたのか。
- (前) 法面下の渚南町住宅への方々は対象としていない。
- (委) 該当する住宅の方とお話する事はできたのか。
- (事) 連絡し、状況確認を行ったところ、解体工事中ではなく、地盤調査(ボーリング調査)を行った際に振動を感じられたとの事であった。地盤調査時に生じた音が響いて窓が震えることもあるので、これが振動のように感じられたものと思われる。
- (委) 副会長も納得済という認識でよいか。
- (事) 副会長からは、現在は近隣住宅からの意見はないと聞いている。
- (委) 警備員はいつまで配置されることになるのか。
- (前) 5月31日までを予定している。
- (委) 仮設事務所撤去の際は、配置しなくて大丈夫か。
- (前) 搬出入の時間帯は事前連絡されるので、弊社で安全誘導させていただく予定。
- (委) 仮設事務所撤去後、万が一連絡したい場合はどこに連絡したらよいか。
- (前) 現場は前田組が管理することになっている。仮設事務所の電話番号は休止になるため、前田組の連絡先を仮囲いに再掲示したい。
- (委) 旧高陵小の東門付近と南門付近の両方に掲示してほしい。
- (前) 了解した。
- (委) 仮設事務所撤去後は、現場の人間が誰もいなくなるのか。解体が終わり校舎等は何もない状態だが、誰かが入ってきた場合の対応は考えておいた方がよいと思う。

(前) 防犯的な観点から、防犯カメラを設置する予定である。

<浦辺設計の説明>

【新校舎の設計について（プロジェクターでの説明）】

・今までスルー型エレベーター（※1）を検討していたがそれだと福祉の基準法を満たさないため、車椅子が回転できる幅を考慮したトランク付のエレベーターに変更した。エレベーター下部の扉を開けることで、急病人が出た場合のストレッチャー（※2）も乗せることができる。

※1…乗った時に向いた方向のまま、正面に出口の扉が開くエレベーター

※2…自立歩行や車椅子での移動が困難な者に用いられる器具

・コミュニティルームやPTA等には何も変更がないが、周辺トイレや湯沸し器室、物置の配置が若干変更になる。

・以前は、避難所利用時にも使える多目的トイレとシャワーを1室型で検討していたが、例えば学校校務員が作業後に使用できるよう、独立型で考えている。

・管理職と教職員の距離を近くした方がよいという意見があり、また、将来的なフリーアドレス（※3）の可能性も視野に入れ、職員室周辺のレイアウトを変更した。床はフリーアクセスフロア（※4）になっており配線等の問題もない。

※3…席を固定せず、自由に場所を移動して仕事ができる環境

※4…床下に電源や通信用の配線、空調設備等の機器を収納できるフロア

・5月末で基本設計の1つの区切りを迎える。6月からは基本設計の内容を詳細に検討し、必要があれば見直しを行う。12月末までに実施設計の図面案を完成させる予定。その後確認申請を行った後、来年の今頃は実施設計が完了し、6月以降に新校舎建設工事に着手する予定。

<質疑・意見など>

(委) 基本設計案には新校舎の正門前スロープをショートカットするための階段があるが、そこにもスロープにするのかを検討したのか。坂下から登校する児童が200名以上おり、さらに階段を上がるのは大変だと思う。

(浦) できる限り児童の負担を減らすよう検討したが、スロープにするには、一定の距離が必要なため、該当箇所は階段にせざるを得ない。この階段も、市の関係課と協議を重ねなんとか設置が可能となったもので改善できたと感じている。

(委) グラウンドのトラック（走路）は1周何mになるか。

(浦) 小学校の平均は110mだが、禁野小では150mになる。直線距離は80m。

(委) 元々、ストレッチャーの入る形状のものから今回のエレベーター案に変えた理由は何か。

(浦) 2階までならスルー型エレベーターでも大丈夫だが、3階以上で車椅子を回転させる必要がある場合には回転できる幅の確保が必要と指導された。駅でも地上と地下だけならスルー型エレベーターが多く見られる。

(委) 1階から2階への階段に手摺は付けるのか。

(浦) 手摺は付ける。

(委) 天野川テラスについて、景観を楽しむのは本当に必要か。危険なのではないか。

(浦) これまでも禁野小と天野川テラスの安全性については議論してきており、2段手摺を設けることで学校側の理解も得られている。また、低学年の児童は生活科の授業の中で栽培学習があり、例えば成長の早いミニトマト等を栽培しテラスで観察することで、日々成長を確認できるのは学習的にも大きなメリットではないかと考える。

(委) テラスのフェンスには常時鍵がかかっているのか。

(浦) 鍵がかかっている。

(委) 高学年ならフェンスを乗り越えないと思うが、低学年はどうだろうか。

(浦) 高学年でも乗り越えるのは困難だが、低学年では非常にハードルが高いと思う。

通常のフェンスの高さは1,100mmだが、これは1,350mmの高さがある。安全性については担保されていると考える。

- (委) 景観ならば教室の中から見る事もできるのではないか。
- (浦) 廊下からは景観を見る事ができるが、すべての教室の中から景観を見る事はできない。天野川テラスは、すべての学年の子どもたちのためのスペースであると考えていただければ幸いである。また、テラスは全体の構成に関わる事なのでもしこれを再考するなら基本設計からやり直しとなる。
- (委) 昨年、守口市のさつき学園へ視察に行ったが、近代的な最近の学校はこのような建築が多いように感じる。
- (委) 安全性が担保されているのも、浦辺設計が選ばれたポイントである。そこを否定してしまうと、原点に還ってしまう。
- (浦) 安全性についてはとても重要であり、それを無視して取り組んできたわけではないことはご理解いただきたい。天野川テラスの課題については解決済とご認識いただけたら幸いである。
- (委) 体育館を2階に作ったのも議論は解決済ということでよいか。
- (浦) エレベーターが設置されていることと、1階には地域関連諸室が配置されているため、例えば避難所利用した際に、高齢者や病気の方は1階の畳の部屋も避難所として利用ができる。そのように我々は提案し、ご理解いただいている。
- (委) 手摺についても、高さや強度などの工夫が必要になる。
- (浦) そこは我々も検討していきたい。
- (委) グラウンドで野球等を行った際、ボールが飛び越えないような工夫はあるのか。
- (浦) 高さ10mの防球ネットを設置する。
- (委) 北側住宅は学校と高低差があり(学校より高い)、住宅の屋根と防球ネットではどちらの方が高い位置になるのか。
- (浦) 防球ネットの方が高い位置となる。
- (委) 10mも必要ない箇所もあるのではないか。
- (浦) 強度を保ちながら途中で高さを変えるのは困難である。また、同じ高さは安心材料でもある。
- (委) コミュニティルーム横のシャワー室を独立させる場合、トイレ側からも廊下側からも入れるようにするという事か。
- (浦) 一体型や独立型、施錠の課題も含め詳細を検討していきたい。
- (委) 独立させるのであれば、シャワーとトイレの入口は別々の方がよい。
- (委) きんやっ子広場について、以前は子どもがドッジボール等で遊べるイメージだったが、いつ築山に変わったのか。
- (浦) 学校側の要望で築山になった。ただし見るための築山ではなく、すべり台としても使えるような、子どもたちの遊び場として築山を作ったというイメージである。
- (委) ベンチなどを置いたら地域や保護者も座って子どもを見守ることができる。
- (浦) 今後検討していきたい。

案件2. その他

<事務局の説明>

【旧高陵小学校タイムカプセルについて(資料2の説明)】

- ・5月初旬、旧高陵小学校解体工事中に、地面からタイムカプセルが発見された。
- ・120L程度の青いバケツの中に入れており、蓋には、1990年3月15日、第22回卒業生、108名、開封年月日は1998年3月21日と記載あり。
- ・中身の内容物は、年数が経過しているため、水や泥等でかなり劣化している状態。
- ・当時の卒業生にとっては思い出深いものもあると思うので、すぐに廃棄ではなく、周知した後、8月頃を目途に廃棄を予定。
- ・今後の対応として、今回協議会後に作成する「協議会だより」と枚方市ホームページ、SNSでの周知を行いと考えている。
- ・昨年8月、旧高陵小学校お別れ会を開催した際に行った無記名アンケートで、「タイムカプセルを裏の木の元へ埋めて、20歳の時発見できずです。工事が出てきたら教えてほ

しいです。」と記載された方がおり、対応を検討している。

<質疑・意見など>

- (委) 事前に事務局から、発見されたタイムカプセルの画像をいただき、前回の高陵校区コミュニティ会議の際にお伝えした。年齢で言えば40代半ばと思うが、この年代で地元に残っている人は少ないので教えるのは難しいという意見もあった。次の校区コミュニティ会議でもう1度伝えるが、それでも該当者等が見つからなかったら廃棄する方向でよいのではないか。
- (事) タイムカプセルは本来思い出深いものであり、このような状態になっているのを目の当たりにしたら逆にショックを与えないだろうか。中身を市ホームページ等にも載せても問題ないだろうか。
- (委) 工事の影響ではなく自然劣化のため、ありのままの状態を載せたらよいのでは。
- (委) 出てきたタイムカプセルは、地域のものも含めれば恐らく今回で3つ目である。
- (事) 高陵小お別れ会を開催した際のアンケートで第17回卒業生の方が「タイムカプセルが出てきたら教えてほしい」と記入されていたので、まだ埋まっている可能性がある。この年代では毎年タイムカプセルを埋めていたようだ。
- (委) またタイムカプセルが出てくる可能性はあるのか。
- (事) 新築工事はグラウンド側を掘るので、そこに埋めていけば出てくる可能性がある。

<その他会議全般質疑・意見など>

- (委) 禁野小校舎は建築されて40年以上経過し、グラウンドから見る校舎はとても錆ついで見える。外壁の塗装を行う計画はあるのか。
- (事) 外壁改修は国の補助金を活用して行うことになるが、統合校には補助金が下りないという事情がある。全体的に改修を行う場合は相当な予算が必要だが、部分的な修理は今でも点検しながら行っている。学校の中で危険箇所を教えていただければ対応したいと考える。
- (委) 危険ではなく見栄えの問題である。新校舎へ3年後に移転するかもしれないが、そこも考えて進めてほしい。
- (事) 外壁塗装は壁の棄損箇所を補修することで安全性を確保する目的で行っているものであるため、今後、点検する頻度を増やす等、安全面を重視して考えていきたい。
- (委) 次回協議会ではどのようなことを協議するのか。完了した基本設計の説明があるとの認識でよいか。
- (浦) 完了した基本設計の説明をする予定である。
- (事) 委員協議会や今後開催する説明会で出た意見等も、7月の協議会で共有できると思う。
- (委) 市議会の承認はいつもらう予定か。
- (事) 6月5日に教育子育て委員協議会(別館4階第1委員会室)で、6月7日に建設環境委員協議会(同委員会室)で報告する予定。傍聴可能。新校舎設計は同じ内容を報告するが、教育子育て委員協議会では、禁野小の現況も併せて報告する。

<次回の日程及び案件>

- ・開催日時：令和5年7月22日(土)10時～
- ・開催場所：禁野小学校管理棟2階
- ・案件：「禁野小学校新校舎について」等を予定